

道内中小企業のためのDX推進セミナー

～ すぐに実践できる取り組みポイントを解説～

Day1：2026.7.23（木） / Day2：2026.7.28（火）

道内企業のDX推進と企業価値の向上を目的として、その第一歩となるDXセミナーを開催いたします。「何から着手すればよいかわからない」という段階の方も対象としています。DXの基礎知識から、取組によって得られるメリット、すぐに実践できる取組事例、生成AIの活用までを体系的に解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※ 本セミナー受講後には、DX認定取得を目指すワークショップ（全4回）へご参加いただくことも可能です。

※ 「DX認定」とは、国が認定する「DXの資格」です。取得された企業には補助金や金融面での優遇もございます。▶DX認定についての詳細は裏面をご覧ください

開催プログラム PROGRAM ・ 全2日間

DAY 1 基礎知識編 | まず、知る

日時 2026年7月23日（木） 14:00～16:00（120分）

会場 オンライン（Microsoft Teams）

▼ 内容

① 「何から始める？」DXの基礎と成功ポイント

DXとは何か、なぜ今必要なのか。中小企業がつまずきやすい点と、失敗しないための勘所を解説します。

② DXは「人」で決まる——中小企業の人材戦略

限られた人員でDXを進めるための、デジタル人材の確保・育成・活用の考え方を、人材分野の専門家がお話します。

③ 使わなきゃもったいない、国のDX支援と認定制度

補助金の加点や金融優遇など、知らないと損をする国のDX支援策とDX認定の位置づけをまとめてご紹介いたします。

④ 「何が手に入る？」ワークショップ事前説明

今後開催するDX認定取得を目指すワークショップ（全4回）の内容と進め方をご案内します。

DAY 2 実践・活用編 | そして、体感する

日時 2026年7月28日（火） 14:00～16:00（120分）

会場 北海道経済産業局 601会議室+オンライン（Microsoft Teams）
札幌市北区北8条西2丁目 札幌第一合同庁舎6階北側

▼ 内容

① Day1ダイジェスト

Day1のポイントを振り返り。Day2から参加の方もここでキャッチアップできます。

② 「自ら描き、自ら作る」DXのためのAI活用講座

DXとは、ビジョンを描きデジタルで実現すること。生成AIはその強力な手段。実演を通じ、AI活用の本質を体感します。

③ 企業のホンネ——昨年度WS参加企業が語る体験談

実際にDX認定取得ワークショップに参加した道内企業が、取り組みの本音と効果をお話します。

④ 個別相談

専門家への質問や個別相談の場をご用意します。
※セミナー終了後、対面来場者限定

登壇者 SPEAKERS



株式会社NTT DXパートナー 井上 創

中小企業の経営強化・DX推進
登壇 Day1 ① / Day2 ①

中小企業診断士の知見を活かし、経営とデジタルの両面から中小企業を支える。支援機関とも連携しながらDX伴走支援に取り組む。



株式会社NTT DXパートナー 望月 雄亮

DX認定取得支援・AI活用
登壇 Day1 ④ / Day2 ②③

複数企業へのDX認定取得支援の経験を通じ、DX認定制度を深く理解。中小企業向けとした生成AIのプロンプト改善支援などエンジニアリング経験も持つ。



株式会社パソナJOB HUB
人材戦略
登壇 Day1 ②



札幌商工会議所
昨年度DX認定取得
登壇 Day2 ③



株式会社サングリーン太陽園
昨年度DX認定取得
登壇 Day2 ③

こんな方におすすめ FOR WHOM

- ✓ 道内中小企業の経営者・経営幹部の方
- ✓ DX・情報システムのご担当者
- ✓ DX認定の取得を検討している企業
- ✓ 生成AIの活用に関心がある事業者
- ✓ 企業を支える支援機関・金融機関

お申込みはこちら HOW TO APPLY

申込URL	https://forms.office.com/r/v5WuHPJv5y
申込締切	2026年7月21日（火）17:00
定員	Day1：オンライン200名 Day2：現地80名・オンライン200名 ※いずれも先着順
お問合せ	lbs-dxcertificationsupport@nttdxpn.co.jp (株式会社NTT DXパートナー)



スマホで読み取り

DX認定とは — デジタル経営への取り組みを、国が認める制度。

国が定めるDX指針に対応した事業者を、国が認定する制度です。取得された企業には補助金や金融面での優遇も。

「情報処理の促進に関する法律」に基づき、国の指針（デジタルガバナンス・コード）の基本的事項に対応する事業者を認定。企業規模や業種を問わず申請でき、デジタル経営への取り組みを“国のお墨付き”として社外に示せます。

大切なのは、認定の“先”。自社を見つめ直すこの一步が、信用を生み、人を呼び、次の取引へとつながっていきます。

申請費用

無料 規模・業種を問わず申請可

有効期間

2年 更新可

審査・受付

IPA 情報処理推進機構

認定ロゴ

使用可 名刺・Web・会社案内に

取得で得られるメリット・効果

BENEFITS



信頼性・社会的信用の向上

国が認めた取り組みとして、取引先・顧客・金融機関からの信用が高まります。



DX推進の加速

申請の過程で現状と戦略を棚卸し。社内の足並みが揃い、推進が前に進みます。



デジタル人材の確保・育成

DXへの本気度を社外に示し、人材の採用力・定着力を高めます。



補助金・金融支援

補助金の加算、低利融資など公的支援の対象になります。



持続可能な経営基盤づくり

業務効率化と変化対応力が高まり、人手不足でも回る組織へと変革します。



内部統制・ガバナンス強化

戦略とプロセスを整理し、情報セキュリティと統制を強くします。

なぜ今、DX認定なのか — 取引・採用・資金など、あらゆる場面で「企業のデジタル対応力」が問われ始めています。

WHY NOW

POINT 01

デジタル対応が“選ばれる条件”に

取引先・顧客・金融機関が、企業を見る目線に「デジタル対応力」を加え始めています。

POINT 02

申請の過程そのものが価値

現状と戦略を棚卸しすることで、自社の課題と次の一手が明確になります。

POINT 03

公的支援を活かす“入口”

補助金の加算や税制・金融支援など、活用できる制度の対象が広がります。



開催予告

DX認定取得ワークショップ

～ DXを、道内の支援機関とともに描き、認定取得まで走りきる～

全4回 2026.9 ▶ 2027.3 / オンライン2回 + 対面2回（札幌・オンライン併用）

参加無料

15社限定

本ワークショップは、経験豊富な専門家と商工会議所・公益財団等の支援機関が伴走し、経営課題の整理からDX戦略・人材戦略の策定、DX認定の申請準備までを一貫してご支援します。「何から手をつければよいか」という段階からでも、全4回を通じて、自社のDXが“動き出す”状態まで形にします。

ワークショッププログラム

PROGRAM ・ 全4回

Day	時期	内容	形式	説明
Day1	9月下旬	事前準備	オンライン	従業員アンケートや経営計画の棚卸して「今の自社はどこにいるか」を明確化。DX認定に向けたセキュリティ体制の準備もここから。
Day2	10月下旬	DX戦略の策定	原則対面	DXのビジョン・戦略・人材戦略・目標数字をワークシートで書き上げ、経営の軸を定める。
Day3	12月上旬	申請作業	オンライン	策定したDX戦略をホームページに公表し、国へDX認定を申請。掲載から申請まで一気に完了。
Day4	3月上旬	最終成果発表	原則対面	認定取得を起点に、自社のDX推進を本格的に動かすための準備を整える。

※ 各回の合間も、支援機関と専門家が個別相談・伴走支援でサポートします。

サポート体制

SUPPORT

地域の伴走パートナー

北海道各地から集まる支援機関
商工会議所・公益財団等が、全4回を通じて貴社に伴走。身近な窓口として個別相談をサポート。



商工会議所・公益財団等

DX認定支援の専門家

株式会社
NTT DXパートナー

申請のノウハウと豊富な経験をもとに、各社の状況に応じたフォローで取得まで確実に導きます。



伊佐治 圭亮 井上 創 望月 雄亮